

令和3年7月1日

まちづくりニュース 第2号

神保原町地区 駅北まちづくり事業

発行者：神保原町地区 駅北まちづくり事業 発起人会

事務局：上里町役場 まち整備課 都市整備係

TEL : 0495-35-1227



みなさまのご意見、ご要望をお聞かせください。

神保原駅北口周辺のまちづくりに関するアンケート調査を実施しました！！

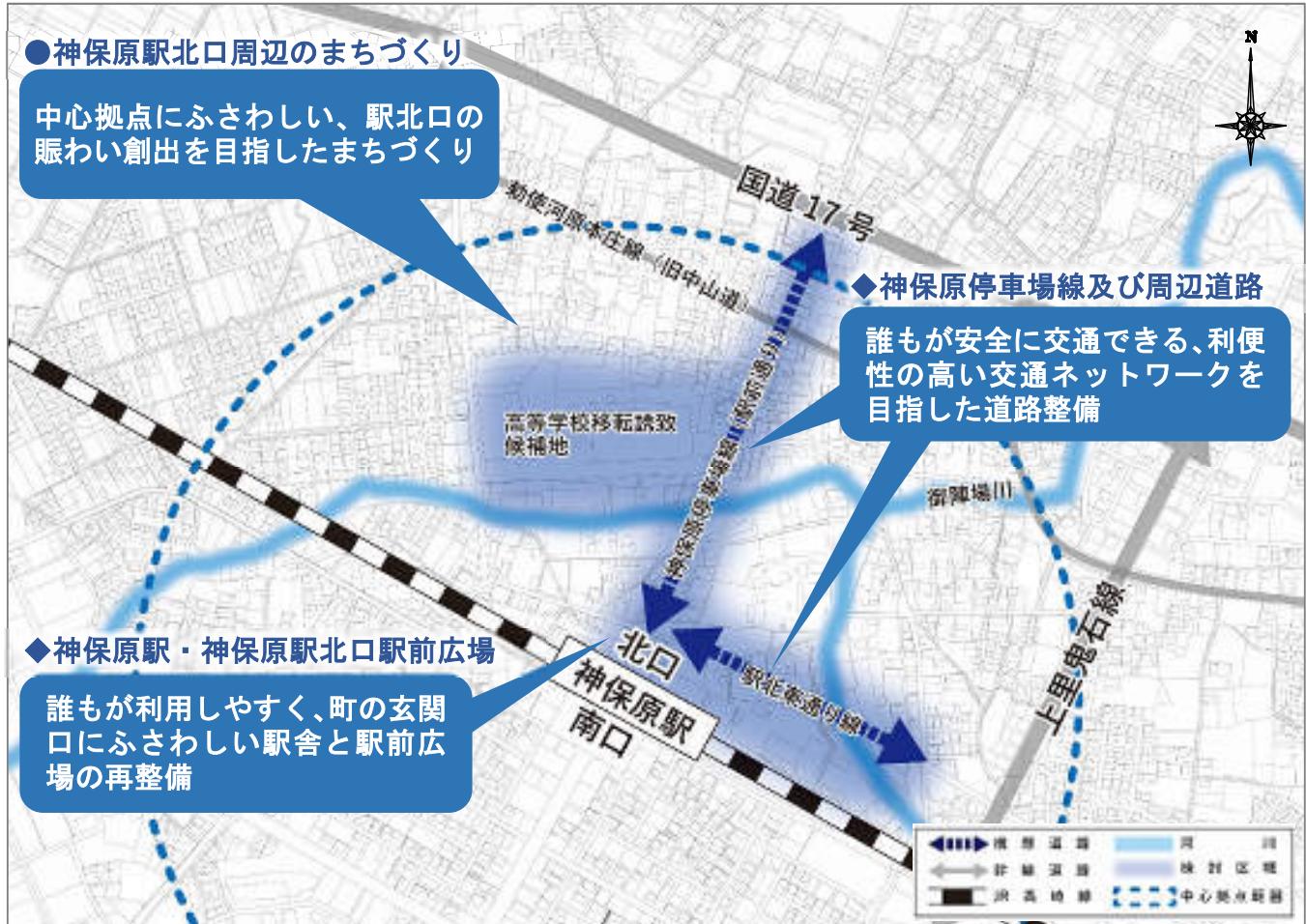
平素より、町民の皆様方には町政運営にご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

上里町では、人口減少や高齢化が進むなか将来に渡って持続可能なまちを実現するため、「神保原駅北口周辺の活性化」を目指し、まちづくりの検討を進めてまいりたいと考えております。

今後、神保原駅北口周辺が抱える課題の解決に向け、よりよいまちづくりを目指した具体的な検討をするため上里町にお住まいの方よりアンケート調査を実施し、ご意見やご要望をお伺いしました。

神保原駅北口周辺の整備方針（案）

町民の皆様からのご意見や課題に対する解決方法や将来像をとりまとめ、現在、上里町が考える神保原駅周辺のまちづくりを踏まえた「北口周辺の整備方針（案）」は以下の通りとなります。



※調査時点での整備方針（案）となります。今後の検討により変更となる可能性があります。

まちづくりアンケート調査結果について

■アンケート調査・回収数について

●アンケート内容

- ・あなたのことについて
- ・神保原駅北口周辺の課題に対する上里町の考え方について
- ・神保原駅北口周辺の将来像について
- ・自由意見

●対象者

上里町にお住まいの18歳以上の方から3,000人を無作為抽出

【回収数】

	人数(人)	回収率(%)
回収	987	32.9
未回収	2,013	67.1
計	3,000	100.0

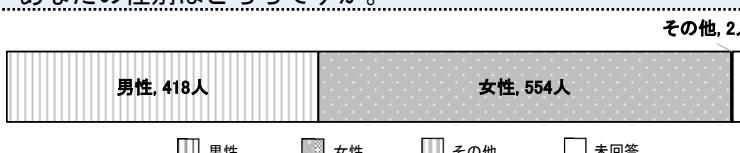


●調査期間

令和3年3月18日～3月31日

■設問1 あなた自身のことについてお伺いします。

① あなたの性別はどちらですか。



回答数987人中、女性554人(56.1%)の方から多く回答を頂きました。

② あなたの年齢はいくつですか。



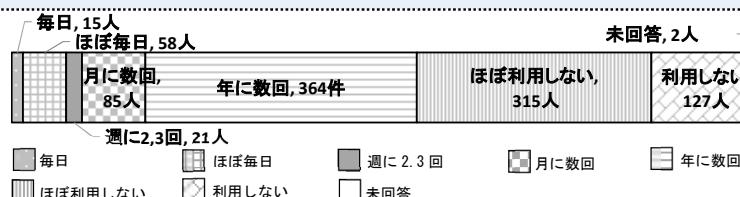
年代別において、50代からの回答が多く187人(18.9%)、次いで40代が167人(16.9%)、30代が162人(16.4%)と幅広い年代の方からの回答を頂きました。

③ あなたの主な職業は次のうちどれですか。



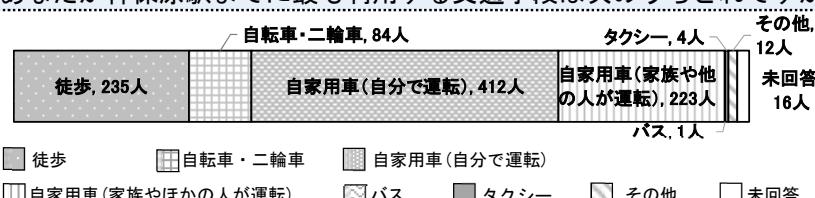
職業別においては、会社員が323人(32.7%)、次いでアルバイト・パート171人(17.3%)の方からの回答が半数を占めました。

④ あなたは神保原駅をどのくらいの頻度で利用されていますか。



駅の利用頻度として、「年にほぼ数回」364人(36.9%)が多く、次いで「ほぼ利用しない」315人(31.9%)と回答した人が多い結果となりました。

⑤ あなたが神保原駅までに最も利用する交通手段は次のうちどれですか。



神保原駅までの交通手段として、「自家用車(自分で運転)」が412人(41.7%)と回答者の半数近くの人が占める結果となりました。

⑥ あなたのお住まいの地区はどこですか。



居住地区としては「神保原町」の219人(22.2%)が最も多い結果となりました。神保原駅北口周辺のまちづくりに大きく関連する地域でもあることから回答者の関心も高かったと考えられます。

■【設問 2-1】神保原停車場線（駅前通り）や駅周辺の道路の課題に対する上里町の考え方についてお伺いします。

◆町の課題

- ・神保原停車場線と勅使河原本庄線の交差点クラシックにより、国道17号へのアクセス性が悪く、交通事故発生の危険性も高い
- ・神保原駅へ向かう東側からの道路のアクセス性が悪い
- ・幅の狭い道路や幅の違う道路が多く、災害時や緊急車両の通行への支障や歩行時に危険
- ・歩道や自転車道が未整備のため、歩行や自転車が安全に通行できない
- ・街灯・防犯灯が少ないため夜間の歩行が危険



現在の神保原停車場線（駅前通り）



道路整備事例：本庄市本庄停車場線（駅前通り）

◆課題解決のために

- ・神保原停車場線（駅前通り）の幅を拡げ、交差点クラシックを解消する事で、国道17号へのアクセス性向上や信号設置などによる交通安全性の向上
- ・駅北東通り線新設による駅東側からのアクセス性向上
- ・車や人が安全に通れるような幅の狭い道路の解消を検討
- ・車道と歩道を分け、無電柱化した安全でゆとりある道路づくり
- ・夜間でも安心して歩ける歩道づくり

上記の「駅前通りや周辺道路の課題」に対する町の考え方について、どの様に思うか伺ったところ、以下の結果となりました。



回答数 987 人中、900 人 (91.2%) の方が町の課題解決の考えについて共感いたしました。

■【設問 2-2】神保原駅及び神保原駅北口駅前広場の課題に対する上里町の考え方についてお伺いします。

◆町の課題

- ・車やバス・タクシーなどの乗降場が未整備のため、駅まで円滑に移動ができない
- ・歩道がないため歩行者と車の事故の危険性がある
- ・車やバス・タクシーの乗降場に屋根やベンチがなく、送迎の時に雨風をしのげる待合所がない
- ・街灯・防犯灯が少ないため夜間の歩行や運転が危険
- ・駅舎の老朽化と南北の行き来がしづらい



現在の神保原駅北口



駅前広場整備事例：幸手市幸手駅西口駅前広場（幸手市 HP より）

◆課題解決のために

- ・将来乗降客数を考慮した駅前広場の拡幅
- ・駅まで円滑な移動ができる駅前広場づくり
- ・駅利用者が安心・安全に通行できるよう歩道や乗降場づくり（屋根やベンチのある乗降場づくりやバリアフリー化など）
- ・夜間でも安心して歩行や運転ができる照明の設置
- ・誰でも利用しやすい駅舎の検討（駅舎の橋上化やバリアフリー化など）

上記の「神保原駅及び神保原駅北口駅前広場の課題」に対する町の考え方について、どの様に思うか伺ったところ、以下の結果となりました。



回答数 987 人中、905 人 (91.7%) の方が町の課題解決の考えについて共感いたしました。

■【設問 2-3】神保原駅北口周辺のまちづくりの課題に対する上里町の考え方についてお伺いします。

◆町の課題

- ・駅前通り沿道に商業施設や飲食店が少なく賑わいがない
- ・空き家（空き店舗）・空き地などが多く、まちの景観や治安悪化への不安がある
- ・身近に公園や憩いの場がない
- ・生活に身近な施設（銀行や行政施設等）がない



現在の神保原停車場線（駅前通り）
沿道の大型商業施設跡地



拠点施設誘致事例：
川越市西部地域振興ふれあい拠点施設
(埼玉県 HP より)

上記の「神保原駅北口周辺のまちづくりの課題」に対する町の考え方について、どの様に思うか伺ったところ、以下の結果となりました。



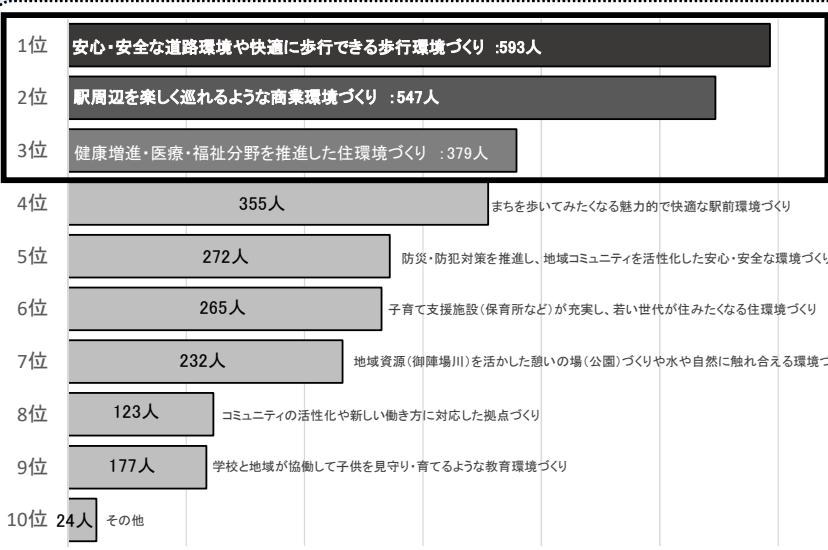
回答数 987 人中、857 人 (86.8%) の方が町の課題解決の考え方について共感いただきました。

■【設問 2-4】神保原駅北口周辺の将来像についてお伺いします。

神保原駅北口周辺の将来像について

中心拠点としてふさわしい新たな駅北口周辺のまちづくりを目指すために、高等学校の移転誘致計画の推進を含め神保原駅周辺のまちの環境づくりも重要と考えます。

今後の駅周辺のまちづくりにおいて、どのような環境づくりが必要だと思うか 1 位～3 位の順で伺ったところ、以下の結果となりました。



まちづくりの将来像において町民の皆様が期待される上位 3 つの環境づくりは、1 位「道路環境」、2 位「駅前商業環境」、3 位「医療・福祉等の充実」の回答をいただきました。

4 位以降の将来像についても、順位別では上位に挙げられている項目もあることから、設問 2-1～3 における課題解決や今後の駅北口まちづくりの将来像の結果を踏まえて検討を行っていくことが重要と考えます。

神保原駅北口周辺のまちづくりに関するアンケート調査へのご協力ありがとうございました。
皆様から頂いた貴重なご意見は今後の駅北口周辺のまちづくりの検討へ活用してまいります。